

第5回

CEPD研究会

Cognitive Enhancement in Psychiatric Disorders

リアルワールドの機能/役割と認知機能をつなぐもの

2019年5月11日(土) 9:00~17:00

国立精神・神経医療研究センター内ユニバーサルホール

基調講演

9:35-10:35

認知機能と社会機能をつなぐもの

講師: 中込 和幸

(国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター病院 病院長)

Special Lecture

10:45-11:45

Action-Based Cognitive Training

講師: Christopher Bowie

(Professor. M.A., Queen's Univeristy)

【ワークショップ①】

認知リハビリテーションと他の心理社会的介入法との組み合わせ
～リアルワールドの機能/役割のさらなる向上を目指して～

【ワークショップ②】

気分障害における認知機能障害

【シンポジウム】

認知リハビリテーションのさらなる普及を目指して

ご予約
お問い合わせ

CEPD研究会事務局

Email : NearinJapan@gmail.com

HP : <http://cepd.jp>



参加お申込みフォームは、QRコードをご利用ください→

第5回CEPD研究会 タイムテーブル

2019年5月11日（土曜日）9:00～17:00

(テーマ: リアルワールドの機能/役割と認知機能をつなぐもの)

Functional capacity /real-world function)

時間		
9:00	受付開始(エントランスホール)	
	【ユニバーサルホール1・2】	
9:30	【開会の挨拶】 住吉太幹, 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 児童・予防精神医学研究部	
9:35 -10:35	【基調講演】 認知機能と社会機能をつなぐもの 中込 和幸, 国立精神・神経医療研究センター病院 病院長 座長 住吉太幹	
	休憩	
10:45 -11:45	«Special Lecture» Action-Based Cognitive Training Christopher Bowie, Professor, M.A., Queen's Univeristy Chair 丹羽真一 Co-sponsored program by CEPD and Sumitomo Dainippon Pharma Co., Ltd., Medical Affairs	
11:50 -12:10	総会	
12:15 -13:10	昼食(理事会)	
13:10 -13:50	【ポスターセッション】(ロビー)	
	【ユニバーサルホール1・2】	【多目的室】
14:00 -15:20	【ワークショップ①】 認知リハビリテーションと他の心理社会的介入法との組み合わせ ～リアルワールドの機能/役割のさらなる向上を目指して～ 作業療法 児嶋亮 (桜花会クリニックデイケアセンター) 就労支援プログラム 佐藤さやか (国立精神・神経医療研究センター病院) 社会認知機能訓練 豊巻敦人 (北海道大学) リワーク 藤村俊雅 (長浜赤十字病院) 指定発言者 芳賀大輔 (ワンモア豊中) 座長: 小林正義 (信州大学)	【ワークショップ②】 気分障害などの認知機能障害 気分障害におけるストレスイベントに対する認知について 新津富央 (千葉大学) 気分障害の認知機能障害-統合失調症との比較の観点から 橋本直樹 (北海道大学) うつ病と認知機能障害-社会機能回復を目指して 兼田康宏 (岩城クリニック) 座長: 橋本直樹 (北海道大学)
15:30 - 15:40	休憩	
	【ユニバーサルホール1・2】	
15:40 -17:00	【シンポジウム認知リハビリテーションのさらなる普及を目指して】 AMED(日本医療研究開発機構)の取組について 池澤 聡(日本医療研究開発機構) 認知機能障害に対する治療効果の評価 中林哲夫(医療品医療機器総合機構) 指定討論者: 根本隆洋(東邦大学) 座長: 中込和幸	
	【閉会の挨拶】 中込和幸, 国立精神・神経医療研究センター病院	